

事業シート(令和2年度決算)

32_維持課_1

事業名	72100 道路橋りょう管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
			目	1	道路橋りょう総務費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路、トンネル等を良好な状態で利用できるよう維持する。	概要	・道路照明の保守点検及び修繕 ・道路防災設備や融雪設備の保守点検及び修繕
----	------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	88,937	69,409	84,302	84,302	72,010	2,601	
特定財源							
国費 (施設感染症予防対策事業費 1/2)		25				△ 25	
県費 ()							
その他(道路占用料 等)	72,973	69,384	72,857	72,857	72,010	2,626	
一般財源	15,964	0	11,445	11,445	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	道路関連施設の維持管理	88,937	69,409	84,302	84,302	72,010	2,601

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		84,300
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
85,608	80,508	80,508	△ 3,794	
78,590	73,597	73,597	740	
7,018	6,911	6,911	△ 4,534	
査定額	説明			
80,508				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕
評価等	・適切に道路の維持を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・引き続き、市民が安全に道路施設を利用できるよう、適正な維持管理を行う。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕
評価等	・適切に道路の維持を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・引き続き、市民が安全に道路施設を利用できるよう、適正な維持管理を行う。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

32_維持課_1

72100

事業シート(令和2年度決算)

事業名	72110 急傾斜地崩壊対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の方々と協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化		
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画				
			目	1	道路橋りょう総務費						
担当課	建設部 維持課	内線	2322								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・急傾斜地崩壊危険箇所の整備を行い、崩土による被災から市民の生命・財産を守る。	概要	・重力式擁壁・もたれ擁壁・法面工、落石防護柵等を設置する。
----	---	----	-------------------------------

総会計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	34,000	33,966	40,000	40,000	39,915	5,949	
特定財源	国費()						
	県費(急傾斜地崩壊対策事業費 2/3)	22,600	22,600	26,600	26,600	4,000	
	その他()						
一般財源	11,400	11,366	13,400	13,400	13,315	1,949	
個票枝番	主な事業内容						
	下ミセノ地区(松之木町地内)	24,320	24,286	30,000	30,000	31,995	7,709
	無数河地区(久々野町地内)	9,680	9,680	10,000	10,000	7,920	△ 1,760

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
40,000	40,000	40,000	0	
26,600	26,600	26,600	0	
13,400	13,400	13,400	0	
査定額	説明			
30,000				
10,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工 L=20m ・無数河地区 急傾斜地崩壊対策工 L=11m
評価等	・対策工が必要な箇所は多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があり、県に対して今後も継続して事業費拡大を要望する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き計画的に整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工 L=21.5m ・無数河地区 急傾斜地崩壊対策工 L=19.9m
評価等	・対策が必要な箇所は多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があるため、県に対し継続して事業費拡大を要望していく。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き計画的に整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	72120 道路台帳管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
			目	1	道路橋りょう総務費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 道路法に基づく道路台帳を整備し、市道の適切な維持管理を行う。 未登記路線を整理し、市道の適正な管理を行う。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備完了箇所や占用物変更箇所を台帳に反映し、正確な道路台帳を整備・活用する。 市道未登記箇所の測量を行い、所有者からの寄附により道路用地として市への所有権移転登記を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		66,000	62,400	66,000	66,000	56,597	△ 5,803
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(諸手数料)	40	62	40	40	54	△ 8
一般財源		65,960	62,338	65,960	65,960	56,543	△ 5,795
個票枝番	主な事業内容						
	道路台帳加除	16,000	16,732	16,000	16,000	19,720	2,988
	市道用地登記整理	50,000	45,668	50,000	50,000	36,877	△ 8,791

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		66,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)		増減(d)-(c)
66,000	66,000	66,000		0
40	40	40		0
65,960	65,960	65,960		0
査定額	説明			
16,000				
50,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 管内道路台帳の補正 市道未登記用地の調査・測量・登記
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路法28条に基づき適正に台帳補正を行った。 未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路台帳整備に取り組む。 引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 管内道路台帳の補正 市道未登記用地の調査・測量・登記
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路法28条に基づき適正に台帳補正を行った。 未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路台帳整備に取り組む。 引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	72200 道路橋りょう維持修繕事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
			目	2	道路橋りょう維持費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路の走行性及び安全性の維持・向上を図り、安心で快適な道路網を確立する。	概要	・側溝、舗装、橋りょう等の道路施設の維持修繕を実施する。
----	---------------------------------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,761,000	1,426,649	464,000	764,000	736,471	△ 690,178
特定財源	国費(道路整備事業費5/10等)	30,250	70,575	45,650	51,650	83,151	12,576
	県費()						
	その他(原因者工事費等)	167,500	140,103	6,000	6,000	3,361	△ 136,742
一般財源		1,563,250	1,215,971	412,350	706,350	649,959	△ 566,012
個票枝番	主な事業内容						
	道路修繕	439,000	255,237	150,000	250,000	139,261	△ 115,976
	側溝修繕	448,000	379,155	90,000	190,000	248,693	△ 130,462
	舗装修繕	419,000	366,706	90,000	190,000	232,928	△ 133,778
	橋りょう修繕等	44,000	43,130	20,000	20,000	10,473	△ 32,657
	道路防災点検等	65,000	63,477	91,000	91,000	82,389	18,912
◎ 1	工事発注時期の平準化(債務負担行為の設定)						
	景観まちづくり刷新事業	323,000	296,163				△ 296,163

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		620,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
678,070	617,500	617,500	153,500	
95,975	40,975	40,975	△ 4,675	
4,500	6,000	6,000	0	
577,595	570,525	570,525	158,175	
査定額	説明			
180,000	債務負担分60,000千円			
150,000	債務負担分70,000千円			
150,000	債務負担分70,000千円			
40,000				
74,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数 N=426件 道路施設点検調査 橋梁点検 N=57橋、トンネル点検 N=3箇所 道路の維持修繕にかかる地域枠について、人口や市道延長に応じ、配分を3年度で段階的に見直す2年度目
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕し、良好な道路環境を維持している。 コスト削減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数 N=264件 道路施設点検調査 橋梁点検 N=60橋、トンネル点検 N=4箇所 道路の維持修繕にかかる地域枠について、人口や市道延長に応じ、配分を3年度で段階的に見直す3年度目【平準化】 債務負担による令和2年度内での契約件数 N=4件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕し、良好な道路環境を維持している。 コスト削減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。 次年度当初から工事に着手することができ、工事時期の平準化が図られる。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。 平準化した道路の維持修繕にかかる地域枠の地域毎の適正な額を把握し、必要に応じて見直しを行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・災害復旧工事による事業費の増を踏まえ、全体の事業費を調整(道路・側溝・舗装修繕の当初予算分△50,000千円、債務負担分+200,000千円)
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	72200 道路橋りょう維持修繕事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	建設部 維持課
枝番・内容	1 工事発注時期の平準化(債務負担行為の設定)		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	7	土木費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	道路橋りょう費	内線	2322	
		<input type="checkbox"/>		目		2	道路橋りょう維持費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路の走行性及び安全性の維持・向上を図り、安心して快適な道路網を確立する。	概要	・側溝、舗装、橋りょう等の道路施設の維持修繕を実施する。
----	--	----	------------------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費	・令和3年度道路橋りょう維持修繕工事請負費(債務負担)	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費	・令和4年度道路橋りょう維持修繕工事請負費(債務負担)	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・令和3年度の年度当初の工事確保のため、債務負担行為を設定
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	・令和3年度の年度当初の工事確保のため、債務負担行為の設定により令和2年度内での発注を実施(4件)
[評価等]	・年度当初に一定量の工事を確保ができ、工事発注時期の平準化が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・令和4年度の年度当初の工事確保のため、債務負担行為を設定
[スケジュール]	

事業シート(令和2年度決算)

事業名	72210 道路清掃事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
			目	2	道路橋りょう維持費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 道路清掃や草刈りを行い、道路環境の保全や景観向上・安全確保を図る。 集落間を結ぶ市道の除草等により、市民及び観光客の通行の安全確保を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 道路上の粉塵、ごみの除去及び草刈り、側溝の清掃
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	6,000	5,993	6,200	6,200	5,944	△ 49	
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源	6,000	5,993	6,200	6,200	5,944	△ 49	
個票枝番	主な事業内容						
	道路及び側溝の清掃、草刈り	6,000	5,993	6,200	6,200	5,944	△ 49

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
6,200	6,200	6,200	0
査定額	説明		
6,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路清掃・草刈り等の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の美観が保たれており、景観向上等にもつながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 道路の安全確保や景観保全の観点から継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路清掃・草刈り等の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の美観が保たれており、景観向上等にもつながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 道路の安全確保や景観保全の観点から継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 要求どおり
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	72400 交通安全対策事業費	予算	会計	1 一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(4) 安全への備えと災害時の対応強化	
			項	2 道路橋りょう費		根拠計画		
			目	4 交通安全対策費				
担当課	建設部 維持課	内線	2322					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・交通事故の危険性がある箇所に交通安全施設を設置し、適正な維持管理を行うことで、安全性の向上及び事故防止を図る。	概要	・道路反射鏡、ガードレール、道路照明、道路区画線の新設や修繕を行う。 ・交通安全施設等の適正な維持管理を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	56,146	55,872	36,146	36,146	35,686	△ 20,186	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	56,146	55,872	36,146	36,146	35,686	△ 20,186	
個票枝番	主な事業内容						
	防護柵、道路反射鏡、区画線、交差点等照明、道路標識ほか	52,000	51,898	32,000	32,000	31,868	△ 20,030
	交通安全施設の維持管理	4,146	3,974	4,146	4,146	3,818	△ 156

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		36,200
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
36,101	26,116	26,116	△ 10,030	
36,101	26,116	26,116	△ 10,030	
査定額	説明			
22,000				
4,116				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール・防護柵設置、修繕 L=761.4m(うち、新設L=184.0m) ・道路反射鏡設置、修繕 N=42基(うち、新設N=22基) ・区画線設置、修繕 L=69,598.3m(うち、新設L=0m) ・道路照明灯設置、修繕 N=38基(うち、新設N=4基)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、イニシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全施設の適正な管理を行い、安全性の向上及び事故防止に努める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール・防護柵設置、修繕 L=406.0m(うち、新設L=274.0m) ・道路反射鏡設置、修繕 N=20基(うち、新設N=20基) ・区画線設置、修繕 L=28,987m(うち、新設L=0m) ・道路照明灯設置、修繕 N=16基(うち、新設N=1基)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、イニシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全施設の適正な管理を行い、安全性の向上及び事故防止に努める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・災害復旧工事による事業費の増を踏まえ、全体の事業費を調整
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度決算)

事業名	72410	バリアフリー対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
				款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
				項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
				目	4	交通安全対策費					
担当課	建設部	維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・歩行者が安全で快適に利用できる環境づくりに向け、ユニバーサルデザインの観点から道路施設のバリアフリー化を推進する。	概要	・道路施設のバリアフリー化整備(既設側溝改修・蓋設置並びに路肩部のカラー舗装、歩道段差解消、グレーチング蓋の細目化) ・歩行者移動支援施設(知らせるあかり)の整備
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
歩車共存型道路整備延長(累計)	5,036m	5,562m	-
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じている市民の割合	53.5%	67.2%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		90,000	87,053	92,000	92,000	89,676	2,623
特定財源	国費(道路整備事業費5.5/10等)	38,500	46,962	39,600	39,600	45,500	△1,462
	県費						
	その他(公共施設整備基金繰入金)	40,000	30,000	40,000	40,000	40,000	10,000
一般財源		11,500	10,091	12,400	12,400	4,176	△5,915
個票枝番	主な事業内容						
	歩車共存型道路整備(歩行空間の確保)	90,000	87,053	92,000	92,000	89,676	2,623

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算		実施計画額		112,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
112,000	92,000	92,000	0			
60,600	50,600	50,600	11,000			
	40,000	40,000	0			
51,400	1,400	1,400	△11,000			
査定額	説明					
92,000						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 歩車共存型道路整備(歩行空間の確保) 市道千鳥花里線 L=120m 市道天満上岡本線 L=79m 市道名田末広1号線 L=219m 整備済路線修繕(市内一円)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の段差解消や歩行空間の確保により、高齢者等が安全で利用しやすい道路環境が提供されている。 維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト削減に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き計画的に整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 歩車共存型道路整備(歩行空間の確保) 市道朝日町2号線 L=210m 市道本町朝日町2号線 L=101m 市道千鳥花里線 L=215m 整備済路線修繕(市内一円)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の段差解消や歩行空間の確保により、高齢者等が安全で利用しやすい道路環境が提供されている。 維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト削減に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き計画的に整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	72420 臨時駐車場対策事業費	予算	会計	1 一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(2) 利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2 道路橋りょう費		根拠計画		
			目	4 交通安全対策費				
担当課	建設部 維持課	内線	2322					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山祭や大型連休、お盆期間中など駐車場が満車となり、交通渋滞が発生する恐れがある場合、臨時駐車場の開設等により市内の渋滞緩和を図り、観光客の利便性を向上させる。	概要	・臨時駐車場の開設、交通誘導員の配置、案内看板の設置、駐車場から観光客を運ぶシャトルバスの運行
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	21,970	20,869	21,670	21,670	9,651	△ 11,218
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(臨時駐車場整理協力金)		1,183				△ 1,183
一般財源	21,970	19,686	21,670	21,670	9,651	△ 10,035
個票枝番	主な事業内容					
	臨時駐車場の運営	21,970	20,869	21,670	9,651	△ 11,218

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		21,700
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,286	21,060	21,060	△ 610	
21,286	21,060	21,060	△ 610	
査定額	説明			
21,060				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 交通渋滞対策本部の設置(春・秋の高山祭、ゴールデンウィーク、お盆) 臨時駐車場の開設(春・秋の高山祭、ゴールデンウィーク) シャトルバスの運行(春・秋の高山祭)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市内の既存駐車場の利用状況を的確に把握し、混雑の状況に応じて適切に臨時駐車場の開設が行えた。 観光入込客の増加にも対応できるよう、臨時駐車場開設時間やシャトルバスの運行台数など、効率的・効果的な運営を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> これまでに蓄積されたデータや駐車場案内システム、FM放送、インターネットを活用して、効率的な臨時駐車場の開設を継続して行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響による高山祭の中止や観光客の減少により、臨時駐車場の開設やシャトルバスの運行は行わなかった。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少により、市内の交通渋滞は比較的少なかった。 混雑時においては、交通誘導員の配置などにより、効果的な渋滞対策が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> これまでに蓄積されたデータや駐車場案内システム、FM放送、インターネットを活用して、効率的な臨時駐車場の開設を継続して行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度決算)

事業名	72500 除雪対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画		除雪計画	
			目	5	除雪対策費					
			担当課	建設部 維持課	内線		2322			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民の安心・安全な暮らしを守るため、冬期間の道路除雪及び除雪補完作業による交通確保を行う。 高齢者や女性でも無理なく安全に利用でき、地域住民が協働で雪またじに取り組める環境整備を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 委託業務による除雪作業の実施 除雪機械の購入 凍結による事故防止のための薬剤購入 消融雪側溝の整備
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
消融雪側溝整備延長(累計)	4,481m	4,589m	-

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		707,200	401,392	659,200	969,200	955,437	554,045
特定財源	国費(道路整備事業費2/3等)	85,400	83,191	57,550	57,550	148,127	64,936
	県費(歩道除雪費)	3,000	1,856	3,000	3,000	5,505	3,649
	その他(地方債、公共施設整備基金繰入金)	32,000	29,300	10,000	5,500	5,500	△ 23,800
一般財源		586,800	287,045	588,650	903,150	796,305	509,260
個票枝番	主な事業内容						
	道路・歩道除雪	600,000	301,939	600,000	910,000	908,765	606,826
	消融雪側溝整備	15,214	10,350	21,000	21,000	19,775	9,425
	除雪車両更新	65,786	58,080	30,000	28,043	16,753	△ 41,327
	凍結防止剤散布装置設置	5,000	4,510				△ 4,510
	道路融雪設備整備(温泉熱)	13,000	14,631				△ 14,631

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算		実施計画額		630,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)		増減(d)-(c)		
654,913	649,200	649,200		△ 10,000		
75,814	48,000	48,000		△ 9,550		
3,000	3,000	3,000		0		
				△ 10,000		
576,099	598,200	598,200		9,550		
査定額	説明					
600,000						
32,000	八軒町天満線ほか					
9,000	除雪ドーザ 1台(一之宮)					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 除雪業務委託 車道L=946km、歩道L=77km、合計L=1,023km 流雪溝整備(八軒町6号線) L=101m 除雪機購入(ロータリー除雪車) N=1台、(除雪ドーザ) N=1台 温泉熱を利用した融雪設備(中尾線) L=483m 凍結防止剤散布装置設置(匠ヶ丘6号線) N=1台
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 迅速で効率的な除雪作業が実施でき、冬期交通の安全確保が図られた。 除雪業者の確保や除雪路線を検討し、効率的な除雪を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 冬期における市民生活の安全確保、雪またじの負担軽減を図るため、引き続き除雪作業を行う。 老朽化した市有除雪車両を計画的に更新し、現行除雪体制の維持・強化を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 除雪業務委託 車道L=946km、歩道L=77km、合計L=1,023km 流雪溝整備(名田相生線) L=108m 除雪機購入(除雪ドーザ) N=1台
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 迅速で効率的な除雪作業が実施でき、冬期交通の安全確保が図られた。 除雪業者の確保や除雪路線を検討し、効率的な除雪を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 冬期における市民生活の安全確保、雪またじの負担軽減を図るため、引き続き除雪作業を行う。 老朽化した市有除雪車両を計画的に更新し、現行除雪体制の維持・強化を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	73100 河川清掃事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
			項	3	河川費		根拠計画			
			目	1	河川維持費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 河川堤防の除草を実施し、河川環境の保全を図る。 河川内のごみ清掃や雨水排水暗渠等の土砂除去を行い、排水機能を確保することで、水環境を保全する。 市街地周辺の河川清掃を行い、市民のみならず観光客にも良好な河川環境を提供し、高山市のイメージ向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 1級河川の堤防除草作業を地元町内会等に委託する。 河川内のごみ収集運搬、暗渠の土砂除去を専門業者に委託する。 市街地周辺の河川清掃を任意団体(河川を美しくする会)に委託する。 水門管理者による適正な水門管理を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		25,804	25,773	26,650	26,719	26,676	903
特定財源	国費()						
	県費(河川草刈業務費)	19,100	19,551	20,200	20,200	20,478	927
	その他(河川使用料)	6,330	6,222	6,450	6,450	6,198	△ 24
一般財源		374	0	0	69	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	河川清掃、草刈りほか	25,804	25,773	26,650	26,719	26,676	903

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		26,700
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
27,201	27,230	27,230	580	
20,775	20,800	20,800	600	
6,426	6,430	6,430	△ 20	
0	0	0	0	
査定額	説明			
27,230				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 一級河川の堤防除草(A=338,500㎡) 河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保 水門管理者による水門管理の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 身近な河川を熟知している地域住民の手によって作業が行われており、河川環境の向上につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 側溝や水路の機能を確保するため継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 一級河川の堤防除草(A=340,500㎡) 河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保 水門管理者による水門管理の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 河川を熟知している地域の方によって作業が行われており、河川環境の向上につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 側溝や水路の機能を確保するため継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	73120 普通河川整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化		
			項	3	河川費		根拠計画				
			目	1	河川維持費						
担当課	建設部 維持課	内線	2322								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・普通河川周囲の良好な生活環境の確保と、豪雨等による災害を防止するため、護岸や河床の整備を実施する。	概要	・雨水排水等による普通河川の溢水箇所の整備を行い環境保全を図る。
----	--	----	----------------------------------

総会計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		134,626	117,354	70,000	84,887	82,142	△ 35,212
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		134,626	117,354	70,000	84,887	82,142	△ 35,212
個票枝番	主な事業内容						
	普通河川の整備	134,626	117,354	70,000	84,887	82,142	△ 35,212

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		70,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
70,000	60,000	60,000	△ 10,000	
70,000	60,000	60,000	△ 10,000	
査定額	説明			
60,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・河川整備工事 契約件数 N=43件
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
	・引き続き普通河川の整備を実施する。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・河川整備工事 契約件数 N=21件
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
	・引き続き普通河川の整備を実施する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・災害復旧工事による事業費の増を踏まえ、全体の事業費を調整
-------------------	-------------------------------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	74800 駐車場管理事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと利便性が共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(2) 利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	4 都市計画費		根拠計画			駐車場整備計画
			目	7 駐車場管理費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市営駐車場を適正に維持管理し、駐車場利用者の利便性を向上させ、市内の渋滞緩和を図る。	概要	・指定管理者による駐車場の運営・管理 ・計画的な機器類の改修・更新工事の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		70,756	48,556	65,366	93,966	88,346	39,790
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(土木施設使用料、指定管理事業雑入(駐車場)等)	70,756	48,556	65,366	50,100	68,711	20,155
一般財源		0	0	0	43,866	19,635	19,635
個票枝番	主な事業内容						
	市営駐車場の管理運営	24,756	22,562	26,366	34,966	30,185	7,623
	施設整備	46,000	25,994	39,000	59,000	58,161	32,167

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		65,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
46,904	31,541	31,541	△ 33,825	
46,904	31,541	31,541	△ 33,825	
0	0	0	0	
査定額	説明			
25,741				
5,800	かじ橋駐車場機械部品改修 ほか			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・指定管理者及び直営による駐車場の運営・管理 ・市営天満駐車場ゲートシステム改修工事ほか
評価等	・利用状況や収支実績などの調査分析を行い、指定管理者を通じて適切な駐車場の運営・管理ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・指定管理者及び直営による駐車場の運営・管理 ・市営えび坂駐車場、空町駐車場、花岡駐車場ゲートシステム改修工事ほか
評価等	・新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少に伴い、駐車場の利用台数も大きく減少した。 ・指定管理者と連携を図り、適切な駐車場の運営・管理ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに